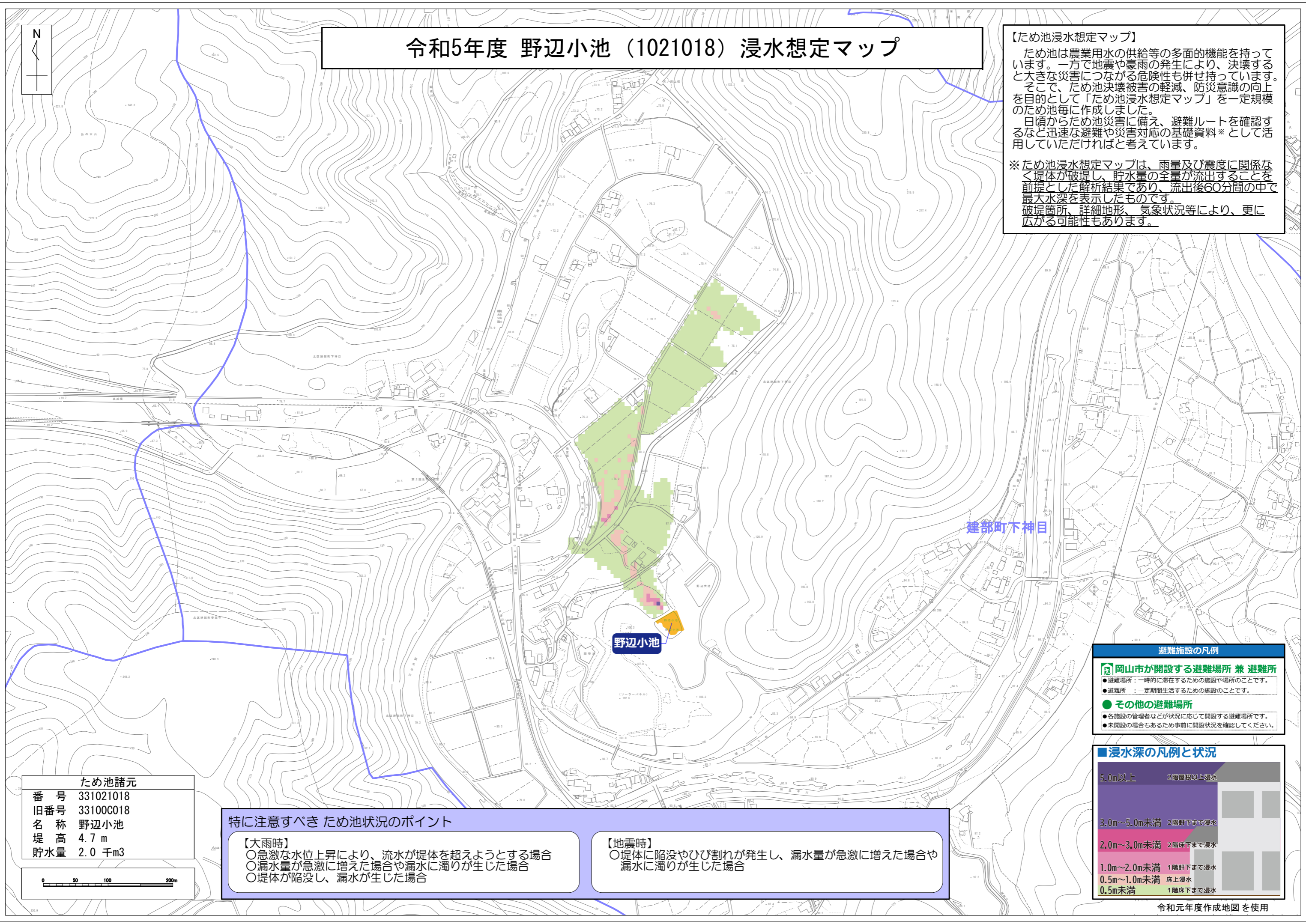
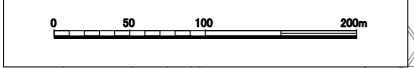


# 令和5年度 野辺小池（1021018）浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】  
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。  
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料\*として活用していただければと考えています。  
 \*ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。  
 破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



ため池諸元  
 番号 331021018  
 旧番号 33100C018  
 名称 野辺小池  
 堤高 4.7 m  
 貯水量 2.0 千m<sup>3</sup>



特に注意すべきため池状況のポイント

【大雨時】

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
- 漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】

- 堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

避難施設の凡例

■岡山市が開設する避難場所兼避難所

- 避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。
- 避難所：一定期間生活するための施設のことです。

●その他の避難場所

- 各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。
- 未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

■浸水深の凡例と状況

5.0m以上	2階屋根以上浸水
3.0m～5.0m未満	2階軒下まで浸水
2.0m～3.0m未満	2階床下まで浸水
1.0m～2.0m未満	1階軒下まで浸水
0.5m～1.0m未満	床上浸水
0.5m未満	1階床下まで浸水